



ファイナンシャルプランナーに相談.com

得意技は、あなたのお金を守ること

「専属FPがおりますので」
というライフスタイル

Personal life design and financial planning - for you and your family Livelihood ライブリフッド プランニング Planning

豊かさ と 幸せ の心理学

==== 間違いだらけの豊かさとは、サヨウナラ ====

本当の豊かさとは

あなたにとって豊かさとは何でしょうか？

質問です。あなたはどんな時に豊かさを感じますか？ 逆に豊かではないと思うのはどんな時でしょうか？

豊かさには人それぞれの感じ方があります。年収がいくらだとか、貯金がいくらだとか。何かを買った、マイホームを買った、自動車を買った、他の人の持っていない物を買った、他の人よりいち早く手に入れた。何処かに旅行した、他の人の行っていないところに言った、流行のテーマパークに行った、どうしても行きたいと思っていたところにやっと行けた。珍しい物を食べた、高級レストランに行った、収入が増えた、貯金が増えた.....

人それぞれにいろんな豊かさの感じ方があります。主に金銭面から分類すると、次の図ようになります。

モノの購入：

住宅、自動車、家電製品・物品購入

レジャー：

海外・国内旅行、外食、観劇

金融資産の増加：

お金・現金：貯金

年収の増加：

もう一度質問します。
あなたはどんな時に豊かさを感じますか？

あなたにとっての 幸せとは？

もう一つの質問です。あなたにとって幸せとは何ですか？ どんな時に幸せを感じますか？

幸せと豊かさ、同じような質問で同じ答えである方もいらっしゃいますが、この答えにも様々なものがあります。

お金で幸せは買えない！

お金はあるけど、友達もいないし家族もない、病気になっても老人ホームに入っても誰一人見舞客はいないし、いつも一人。いつも淋しい。

これでは、幸せではありません。そりゃお金があればお金で解決できることはありますが、だからといって、お金で幸せは買えないのです。

豊かであれば幸せである。豊かなことが幸せだ。誰がこんな事を言ったのでしょうか。

戦後の混乱から、舗装道路ができ街並みができ、経済が発展して、高度成長期です。皆さん大変な苦勞をして日本の復興・復活に励んだわけで、例えば、四畳半一間のアパート暮らしから始まって、最後に家を買って人生大成功！。本当でしょうか？ 本当に幸せですか？違います。

家を買ったからなのではなく、そこで**家族が家族らしく生活**できて豊かさを感じた

から幸せなのです。

高度成長期を経て右肩上がりの経済成長をしている時は、フツーにしていれば誰でも右肩上がりだったわけで、人以上に頑張った方は大きく右肩上がりして、あまり頑張らなかつた方でもそれなりに右肩上がりだったわけですね。だから、収入はみんな大なり小なり上がっていったのです。今はこういう時代ではありませんから視点を変えなければ幸せになれません。



ファイナンシャルプランナーに相談.com

得意技は、あなたのお金を守ること

Personal life design and financial planning - for you and your family Livelihood ライブリッド プランニング Planning

「専属FPがおりますので」
というライフスタイル

低成長時代の熟年世代が 幸せになる方法

今は低成長時代、もっと正確に言えば、停滞しています。

日本が充分豊かになったせいで、さらにそれ以上の豊かさが難しくなってきた、だから収入が下がって暮らしが厳しい。

三十年前四十年前と比べると、明らかに日本は豊かです。なのにその豊かさが実感できないのは、なぜでしょう？

それは年収が下がるからです。年収六百万円の方は年収三百万円の時代より豊かなはずなのですが、去年より年収が下がれば豊かさを実感できません。

去年出来ていたことが
今年が出来ない。

これが幸せになれない本当の理由なのです。団塊世代を中心に、高度成長を経験してきた熟年世代は最も豊かさを実感してきた経験してきただけに、もっとも免疫が弱い世代かもしれません。

去年出来ていたことが出来なくなる。先の老人ホームのご老人、昔は歩いていたのに今は一人では歩けない。だから淋しいのです。ちなみにうちの親もすでに一人では出歩けません。

ぜい肉を落とせば いくらでも幸せに

これまでは「人並みに生活する」、これができて幸せだったはずですが。でも、今後の収入は頭打ち、ひよっとすると下がっていく時代です。考え方を変えなくてはいけません。極端なことを言うと、億万長者になると正社員になって家を買うということが同じくらい夢物語になるという事だってあるかも知れません。だからといってこれが不幸でしょうか？

幸せと豊かさは違うのです！

今の日本はインフラも整い、高速道路も鉄道網もあって、医療水準も昔に比べれば格段に良くなって、充分豊かなのです。だから心の持ち方でいくらでも幸せになれる時代だと思います。

成長期ではありませんから多少の我慢は必要かも知れませんが。でもこの我慢は辛い我慢ではなくぜい

肉を落とすという我慢のほず、これができれば誰でも幸せになれます。

少しの幸せを出来るだけ 大きく実現する方法

ではどうすればいいのでしょうか？ これの対処には三つの方法があります。

一つ目は、なるようにしかならないと諦める。でも相当覚悟してください。昔の四畳半一間の生活に比べれば、という方にのみお勧めです。

二つ目、これが私のお勧めです。将来の資金計画を考えること、これは私の本業です。過去に御相談された方々を見ておきますと大抵の場合、無理なライフプランは作らないものです。将来起こるライフイベントを税金、保険、年金、貯蓄、いろいろな資金面から検討してプランを作る。具体的になればなるほど安心な生活設計ができるわけです。

三つ目は、収入が下がる分を補うこと。働く・運用する・貰うの三つです。手っ取り早いのは「働く」こと。定年後も小遣い稼ぎを兼ねて働く方が大勢いらっしゃるし、それがまた生きがいになってより幸せだ、という方も沢山いらっしゃいます。「資産運用」で殖やす方法は私の本業ですが元本保証の金融商品では利回りは期待できません。となると、リスクとリターンをどう選ぶのかという話になりますね。「貰う」というのは例えば遺産の生前分与。公的に貰えるもの、健保・保険・税金戻ってくるというのが結構あります。

これら3つの方法、どれであっても豊かさと幸せは違うと言うこと、家族と自分をしっかり見つめて、多方向からライフプランを考えること。これで誰でもみんな **いくらでも幸せになれる** と思っています。

あなたも一緒にライフプランを作ってみませんか？